



Title	歓迎 中華人民共和国展覧会
Author(s)	辻野, 直三郎
Citation	makoto. 1974, 6, p. 3-4
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/86253
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

歓迎

中華人民共和国展覽会

財團法人 大阪防疫協會

理事長 辻野直三郎

中華人民共和国出土文物展の「京都展」が、昭和四十八年八月一日より九月三十日まで京都國立博物館・日本中國文化交流協会・朝日新聞社主催、外務省・文部省・文化庁後援のもと開催された。

これは一昨年秋、日本と中國との間に締結された日中國交正規化を記念する事業の一つとして開催されたものであるが、長いあいだ両国間に続いた不幸な状態に終止符を打つという国民の多數の念願が実現したもので、誠に喜ばしいことである。

日本と中華人民共和国とは地理的関係においてもアジア圏内にあり、「一衣帶水」の名において表現される如く極めて近接の地域にあって、古代より文化交流点においても、また経済交流においても、その歴史は長く輝かしいものがあつた。

私は幸いにも昨年八月十四日京都展を參觀する機会に恵まれた。

中華人民共和国出土文物展圖録にある王治秋先生（中華人民共和国國家文物事業管理局局長）の「出土文物展の全体像」によれば「新中国成立以來、考古学関係の発掘調査は非常に大きな成果を収めたが、プロレタリア文化大革命の期間にはいつそう多く、貴重な発見があつた。われわれたちは、この数多くの発掘調査のなかから十五グループの発掘成果のうちの重要な文物計二二三点を選び、それに模作、模写、補助展示品二二三点を加えて今回の展覽会を構成した。科學的に発掘された重要な古代文物を中國以外の場所で、しかも數カ所にわたるもの展示する」ということは今回が初めてである。」とあり、また「友誼の促進」の項には「今回展示した鑄造」、あるいは紀元前五世紀中葉の湖北省江陵にある望山に關連する「和銅銅鏡」銀鏡（日本の和同元年（西暦805年）に出土品・正倉院所蔵の唐代文物）に関する「和銅銅鏡」銀鏡（日本）の西暦805年）に

として感得することができた。

その他多くの出土品を僅か数時間の短かい參觀時間ではあつて止まない。

日本中文化交流は遠く飛鳥時代の西暦五三八年、仏教が伝來して以來、朝鮮を経由して建築、彫刻、絵画、工芸がもたらされ

六四五年から七九四年の白鳳、天平時代の仏教美術の中心は建築と彫刻であり、大和地方と畿

内を中心と唐風文化が発達して佛教建築の黄金時代を築いた。

既にして四天王寺は浪速の地

私達の心を、しばし、ほぐしてくれたものだつた。陝西省長安地区遺址（唐時代）の章懷太子墓前壁画は先年大和飛鳥村で発見された一二〇〇年前のものと称される古墳壁画に影響、開

連するものがありや否やと考古学者などによつて研究検討が急がれている由であるが、誠に待ち遠しくもあり、また古代文化交流が明かにされることでもあります。しかしも、また古代文化が開催されることとなつた。これは大阪商工会議所会頭佐伯勇

氏が発起し、且つこれを力強く推進された結果、結果してその実現を見るに至つたのであり、駐日于恩和二書記管・佐伯会頭・黒田大阪府知事・大島大阪市長等関係者出、列席によつて仮設展示館の鍵入れ式が厳かに執り行なわれた。もちろんこれは、昨年東京・京都において開催された中華人民共和国出土文物展に次ぐ日中國交正規化の第二の画期的な催物であつて、日本としての、その成果を期待して止まない。

日本中文化交流は遠く飛鳥時代の西暦五三八年、仏教が伝來して以來、朝鮮を経由して建築、彫刻、絵画、工芸がもたらされ

天平時代の仏教美術の中心は建築と彫刻であり、大和地方と畿

内を中心と唐風文化が発達して

佛教建築の黄金時代を築いた。

既にして四天王寺は浪速の地

墓前壁画は先年大和飛鳥村で

発見された一二〇〇年前のものと称される古墳壁画に影響、開

連するものがありや否やと考古

学者などによつて研究検討が急

がれている由であるが、誠に待

ち遠しくもあり、また古代文化

交流が明かにされることでもあ

るところ時の経つのも知らない

ありさまであつた。

かかる古代の貴重な文物が発

見された所以のものは二大河川

である黄河と長江（揚子江）の

流域において、広大なる土地を

利用した優秀にして強靭な民族

の努力による文化遺産であるこ

とに思いをはせた。特に私達に

かかることとして、その利用途が判然

とされない？銅鐸に似た銅甬鐘

などの出土品を參觀して、その

古代文化の高度發展の経過と日

本文化との関連性に深みたるア

ジア民族としての親近感を脈々

として感得することができた。

その他多くの出土品を僅か数

時間の短かい參觀時間ではあつて止まない。

日本中文化交流は遠く飛鳥時代

の西暦五三八年、仏教が伝來し

て以來、朝鮮を経由して建築、

彫刻、絵画、工芸がもたらされ

天平時代の仏教美術の中心は建

築と彫刻であり、大和地方と畿

内を中心と唐風文化が発達して

佛教建築の黄金時代を築いた。

既にして四天王寺は浪速の地

墓前壁画は先年大和飛鳥村で

発見された一二〇〇年前のものと称される古墳壁画に影響、開

連するものがありや否やと考古

学者などによつて研究検討が急

がれている由であるが、誠に待

ち遠しくもあり、また古代文化

交流が明かにされることでもあ

るところ時の経つのも知らない

ありさまであつた。

かかる古代の貴重な文物が発

見された所以のものは二大河川

である黄河と長江（揚子江）の

流域において、広大なる土地を

利用した優秀にして強靭な民族

の努力による文化遺産であるこ

とに思いをはせた。特に私達に

かかることとして、その利用途が判然

とされない？銅鐸に似た銅甬鐘

などの出土品を參觀して、その

古代文化の高度發展の経過と日

本文化との関連性に深みたるア

ジア民族としての親近感を脈々

として感得することができた。

その他多くの出土品を僅か数

時間の短かい參觀時間ではあつて止まない。

日本中文化交流は遠く飛鳥時代

の西暦五三八年、仏教が伝來し

て以來、朝鮮を経由して建築、

彫刻、絵画、工芸がもたらされ

天平時代の仏教美術の中心は建

築と彫刻であり、大和地方と畿

内を中心と唐風文化が発達して

佛教建築の黄金時代を築いた。

既にして四天王寺は浪速の地

墓前壁画は先年大和飛鳥村で

発見された一二〇〇年前のものと称される古墳壁画に影響、開

連するものがありや否やと考古

学者などによつて研究検討が急

がれている由であるが、誠に待

ち遠しくもあり、また古代文化

交流が明かにされることでもあ

るところ時の経つのも知らない

ありさまであつた。

かかる古代の貴重な文物が発

見された所以のものは二大河川

である黄河と長江（揚子江）の

流域において、広大なる土地を

利用した優秀にして強靭な民族

の努力による文化遺産であるこ

とに思いをはせた。特に私達に

かかることとして、その利用途が判然

とされない？銅鐸に似た銅甬鐘

などの出土品を參觀して、その

古代文化の高度發展の経過と日

本文化との関連性に深みたるア

ジア民族としての親近感を脈々

として感得することができた。

その他多くの出土品を僅か数

時間の短かい參觀時間ではあつて止まない。

日本中文化交流は遠く飛鳥時代

の西暦五三八年、仏教が伝來し

て以來、朝鮮を経由して建築、

彫刻、絵画、工芸がもたらされ

天平時代の仏教美術の中心は建

築と彫刻であり、大和地方と畿

内を中心と唐風文化が発達して

佛教建築の黄金時代を築いた。

既にして四天王寺は浪速の地

墓前壁画は先年大和飛鳥村で

発見された一二〇〇年前のものと称される古墳壁画に影響、開

連するものがありや否やと考古

学者などによつて研究検討が急

がれている由であるが、誠に待

ち遠しくもあり、また古代文化

交流が明かにされることでもあ

るところ時の経つのも知らない

ありさまであつた。

かかる古代の貴重な文物が発

見された所以のものは二大河川

である黄河と長江（揚子江）の

流域において、広大なる土地を

利用した優秀にして強靭な民族

の努力による文化遺産であるこ

とに思いをはせた。特に私達に

かかることとして、その利用途が判然

とされない？銅鐸に似た銅甬鐘

などの出土品を參觀して、その

古代文化の高度發展の経過と日

本文化との関連性に深みたるア

ジア民族としての親近感を脈々

として感得することができた。

その他多くの出土品を僅か数

時間の短かい參觀時間ではあつて止まない。

日本中文化交流は遠く飛鳥時代

の西暦五三八年、仏教が伝來し

て以來、朝鮮を経由して建築、

彫刻、絵画、工芸がもたらされ

天平時代の仏教美術の中心は建

築と彫刻であり、大和地方と畿

内を中心と唐風文化が発達して

佛教建築の黄金時代を築いた。

既にして四天王寺は浪速の地

墓前壁画は先年大和飛鳥村で

発見された一二〇〇年前のものと称される古墳壁画に影響、開

連するものがありや否やと考古

学者などによつて研究検討が急

がれている由であるが、誠に待

ち遠しくもあり、また古代文化

交流が明かにされることでもあ

るところ時の経つのも知らない

ありさまであつた。

かかる古代の貴重な文物が発

見された所以のものは二大河川

である黄河と長江（揚子江）の

流域において、広大なる土地を

利用した優秀にして強靭な民族

の努力による文化遺産であるこ

とに思いをはせた。特に私達に

かかることとして、その利用途が判然

とされない？銅鐸に似た銅甬鐘

などの出土品を參觀して、その

古代文化の高度發展の経過と日

本文化との関連性に深みたるア

ジア民族としての親近感を脈々

として感得することができた。

その他多くの出土品を僅か数

時間の短かい參觀時間ではあつて止まない。

日本中文化交流は遠く飛鳥時代

の西暦五三八年、仏教が伝來し

て以來、朝鮮を経由して建築、

彫刻、絵画、工芸がもたらされ

天平時代の仏教美術の中心は建

築と彫刻であり、大和地方と畿

内を中心と唐風文化が発達して

佛教建築の黄金時代を築いた。

既にして四天王寺は浪速の地

墓前壁画は先年大和飛鳥村で

発見された一二〇〇年前のものと称される古墳壁画に影響、開

連するものがありや否やと考古

学者などによつて研究検討が急

がれている由であるが、誠に待

ち遠しくもあり、また古代文化

交流が明かにされることでもあ

るところ時の経つのも知らない

ありさまであつた。

かかる古代の貴重な文物が発

見された所以のものは二大河川

である黄河と長江（揚子江）の

流域において、広大なる土地を

利用した優秀にして強靭な民族

の努力による文化遺産であるこ

とに思いをはせた。特に私達に

かかることとして、その利用途が判然

とされない？銅鐸に似た銅甬鐘

などの出土品を參觀して、その

古代文化の高度發展の経過と日

本文化との関連性に深みたるア

ジア民族としての親近感を脈々

として感得することができた。

その他多くの出土品を僅か数

時間の短かい參觀時間ではあつて止まない。

日本中文化交流は遠く飛鳥時代

の西暦五三八年、仏教が伝來し

て以來、朝鮮を経由して建築、

彫刻、絵画、工芸がもたらされ

天平時代の仏教美術の中心は建

築と彫刻であり、大和地方と畿

内を中心と唐風文化が発達して

佛教建築の黄金時代を築いた。

既にして四天王寺は浪速の地

墓前壁画は先年大和飛鳥村で

発見された一二〇〇年前のものと称される古墳壁画に影響、開

連するものがありや否やと考古

学者などによつて研究検討が急

がれている由であるが、誠に待

ち遠しくもあり、また古代文化

交流が明かにされることでもあ

るところ時の経つのも知らない

ありさまであつた。

かかる古代の貴重な文物が発

見された所以のものは二大河川

である黄河と長江（揚子江）の

流域において、広大なる土地を

利用した優秀にして強靭な民族

の努力による文化遺産であるこ

とに思いをはせた。特に私達に

かかることとして、その利用途が判然

とされない？銅鐸に似た銅甬鐘

などの出土品を參觀して、その

古代文化の高度發展の経過と日

本文化との関連性に深みたるア

ジア民族としての親近感を脈々

として感得することができた。

その他多くの出土品を僅か数

時間の短かい參觀時間ではあつて止まない。

日本中文化交流は遠く飛鳥時代

の西暦五三八年、仏教が伝來し

に聖徳太子によつて建立され、
七五四年には唐僧にして日本津
宗の開祖と称せられる高僧「鑑
真和尚」が来朝して唐招提寺を
建立する等大和、浪速は急速な
中国との交流地帯となつたが、
ヨーローピー大阪ガイドブックリに
よれば「安政の条約に基づいて、
川口町一帯に外国人居留地が設けられ、これが、やがて大阪開港の文明開化に貢献した。川口居留地跡の碑は西警察署と道路を隔てた本田小学校の北側にある。」と記されてあり、特に華僑を中心として中国との経済交流は盛んであった。

この浪速大阪の地において、「中華人民共和国展覧会」が民間経済人によつて発起され、既に一月二十二日「中国展大阪府民協力会」の発会式をみると、官民の絶大なる後援のもとに開催されるこの展覧会に、双手を挙げて大歓迎すると共に、この好機会をとらえて日中相互信頼のためにも、極めて盛大にして且つ日中友好、善隣友國の永遠に変わらないきずなどなることを、心から念願して、拙ない歓迎の辞と致したい。

(多謝)